

事業名：農地流動化対策利子補給拡大事業

農業振興課 農政係

政策	02 明日につながる産業の振興								
施策	01 都市型農業の推進								
基本事業	02 生産性の高い農業経営の確立								
開始年度	平成 9年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

当該事業において認定した農地取得に係る資金を償還継続中の農業者

手段（事務事業の内容、やり方）

当該事業において認定した農業者の農地取得に係る資金を償還継続中の農業者に対して利子補給する。

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

金利を軽減することにより農業者の農産物の生産性の維持・向上、農業生産の基盤強化を図る。

指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標 1	償還継続中の農業者数	人	15	14	13	0
対象指標 2						
活動指標 1	利子補給額	千円	217	189	159	0
活動指標 2						
成果指標 1	利子補給者数	人	15	17	13	0
成果指標 2						
事業費 (A)		千円	217	188	159	0
正職員人件費 (B)		千円	803	802	391	0
総事業費 (A + B)		千円	1,020	990	550	0

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	当該事業において認定した農業者の農地取得に係る資金を償還継続中の農業者に対して利子補給する。	利子補給者13人 利子補給額159,280円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
事業を取り巻く環境変化	
※平成26年度より「農業制度資金利子補給事業」に統合	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	理由 根拠 土地取得により規模拡大等を図った農業者の経営安定を図るものである。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	理由 根拠 農業者の農産物の生産性の維持・向上、農業生産の基盤強化につながっている。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	理由 根拠 借入資金の実質金利の引下げとなり、経営安定につながっている。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	理由 根拠 新たな対象者は発生しないため、対象者、利子補給額は、今後減少していく。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する方法はありますか？	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	理由 根拠 農地取得に係る利子の軽減を図り、農業経営を圧迫しない定型的な事業であり、事務についても最小限で行っている。